

～下記の研究を行います～

『気管支肺洗浄液石綿小体測定と石綿肺の関係についての研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

この研究は、「後ろ向き観察研究」と呼ばれる研究手法を用いて、通常の診療で得られた情報の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

【研究課題名】 気管支肺洗浄液石綿小体測定と石綿肺の関係についての研究

【研究の主宰機関】 近畿中央呼吸器センター

【研究責任者】 井上 義一

【研究の目的】 気管支肺洗浄液の石綿小体定量と各種疾患の関係について明らかにすること

【研究の期間】 研究許可日～203023年 12 月末日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2009 年 6 月 1 日から 2018 年 75 月 31 日までに当センターで気管支肺胞洗浄液中の石綿定量を行なった患者さん。

●利用するカルテ情報

①患者基本情報：年齢、性別、職業歴、粉塵曝露歴、アスベスト曝露歴、喫煙歴

②疾患情報：気管支肺胞洗浄液（50mlx3 回、中葉舌区を洗浄）

総細胞数、細胞分画、CD4/CD8 比、石綿定量、出血の有無

肺機能検査、血液検査、画像検査

『個人情報の取り扱いについて』

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

『データの保管期間と廃棄方法について』

データの保管期間：本研究で用いた試料やデータ等は、匿名化した状態で、施設内のコンピューターにて保存する。原則、廃棄はしない。データの二次利用は原則行わないが、二次利用の必要性が発生した場合、再度、研究計画書を作成し IRB にて審査を受ける。

『本研究の資金源・利益相反について』

本研究の資金源：本研究の資金源は、当施設の研究費、獲得した公的助成金である。

利益相反：本研究において、企業等と資金のやり取りはなく、利益相反はない。

～お問い合わせや研究対象となることを拒否される場合は下記連絡先までお願いします～

研究責任者

〒591-8555

堺市北区長曽根町 1180

NHO近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター

TEL : 072-252-3021

臨床研究センター長 井上 義一

研究事務局

〒591-8555

堺市北区長曽根町 1180

NHO近畿中央呼吸器センター

TEL : 072-252-3021

内科 稲垣 雄士